

# 企業周辺の文化を訪ねる

—— しいなりい ——

鹿児島県

日置市



## 戦国島津の由緒を伝える伝統と文化が、豊かな海山の風土に溶け込んで。

2005(平成17)年に鹿児島県下の伊集院町・東市来町・日吉町・吹上町の4町が合併して誕生した日置市。薩摩半島の中央部、東シナ海に面した豊かな自然と温暖な気候に恵まれています。ここは、薩摩藩を発展させた島津氏ゆかりの地でもあり、今も戦国時代からの勇壮な伝統や薩摩焼などの文化が美しい風景の中に息づいています。



取材・写真協力：日置市観光協会

### ① 薩摩日置鉄砲隊

初代藩主の父・島津義弘公が、関ヶ原の戦いで火縄銃を駆使して敵中突破した武勇にちなみ、2015(平成27)年に有志が鉄砲隊を結成しました。戦術や武具の知識を活かして火縄銃文化を発信しています。



### ② 徳重神社

島津義弘公の菩提寺・妙円寺跡地に再建され義弘公の彫像を祀っています。公の武勇を偲び甲冑武者行列を行う「妙円寺詣り」(照国神社～徳重神社)は、毎年10月最終日曜日に開催されています。



### ④ お茶

昔から茶づくりが盛んな伊集院地域では、「やぶきた」をはじめ、「やまとみどり」「かなやみどり」「あさつゆ」「ゆたかみどり」「おくみどり」など、良質のお茶を生産しています。



### ③ 吹上浜

鳥取砂丘(鳥取県)、南遠砂丘(静岡県)とともに日本三大砂丘とされる吹上浜。幅2~5kmの白い砂浜が4.7kmも続く壮大さは必見です。アカウミガメの産卵地としても知られています。



### ⑤ 焼酎

薩摩藩主・島津斉彬(なりあきら)公が「大いに造り飲用にすべし」と奨励した芋焼酎。鹿児島でも屈指のサツマイモ産地である日置市では焼酎造りが盛んで、数々の銘酒が誕生しています。